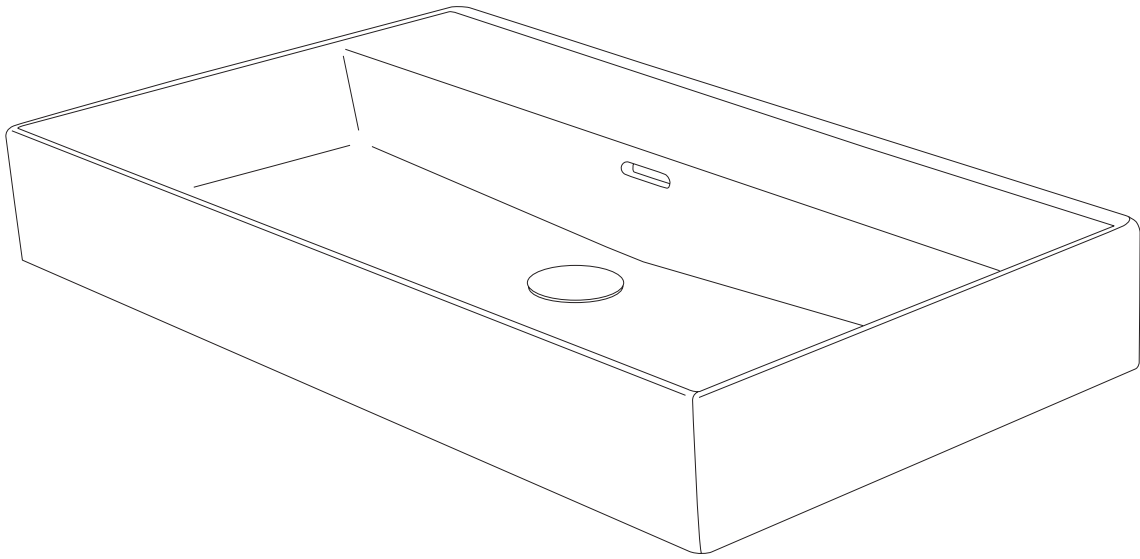


# User Manual

## 取扱説明書

お買い上げありがとうございました。  
ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。  
この取扱説明書は必ず保管してください。



Basin / Basin drainer

洗面器 / 排水金物

Bagni®

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

この説明書では、商品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、下記の表記をしております。

### 表示の説明



#### 注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示します。

### 図記号の説明



#### 禁止

してはいけない禁止の内容を示します。（一般的な禁止記号）



#### 必ず実行

指示通りにしなければいけない内容を示します。（一般的な行動指示記号）



#### 注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示します。

施工前に輸送中の破損がないことを確認してください。施工後に施工段階での破損がないことを確認してください。破損部でケガをしたり漏水の原因となります。

ご使用中は、その場から離れないでください。漏水などで家財等を濡らし、財産損害発生の恐れがあります。

手洗い・洗面以外の用途で使用しないでください。想定外の使用により、ケガや漏水の原因となります。

商品引渡し後、器具の位置を変えたり、新しく取り付ける場合は、必ず販売店などに相談する。誤った取り付け方をすると、事故や水漏れの原因となります。

洗面器にヒビが入ったり、割れた場合は、破損部に触れないでください。破損部でケガをする恐れがあります。早めに交換してください。

商品が破損したり、ガタついたり、取付がゆるんだ状態でのご使用はしないでください。すぐに交換や修理依頼してください。落下の恐れや破損部でケガをする恐れがあります。

ぶら下がったり、体重を掛けたりしないでください。洗面器が破損して、ケガをする恐れがあります。

洗面器に熱湯等をかけないでください。洗面器が破損する恐れがあります。

塩素系酸化タイプの防カビ・洗浄剤は使用しない。

水や湿気に反応して発生するガスによりステンレスなどの金属やゴムが腐食、劣化して、水漏れの原因となります。

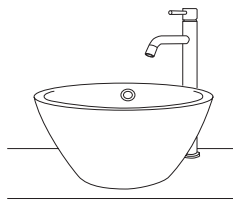
硬いものを落とさないでください。破損してケガをしたり、漏水などで家財等を濡らす原因になることがあります。

洗面器の上に乗ったり重いものを乗せたりしないでください。変形や破損してケガをする恐れがあります。

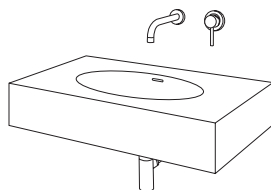
## 洗面器の種類：設置タイプ

ご使用の洗面器は、イラストのものと異なる場合があります。

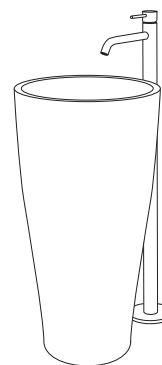
カウンタートップ



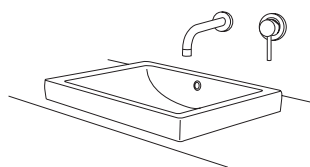
壁付



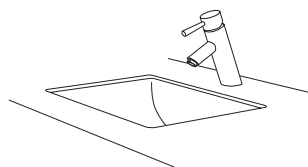
床付



オーバーカウンター



アンダーカウンター



## 洗面器の種類：素材

### 陶器

光沢感があり、見た目の美しさが特徴です。  
傷や汚れが付きにくく、お手入れも簡単に行えます。

### 人工大理石

人工大理石素材のマット仕上。石と同様に吸水性があるため、染みになるような汚れが付いた場合は、直ちに拭き取ってください。日々のお手入れで清潔に保つことで美しい白さを維持することができます。

### セメント

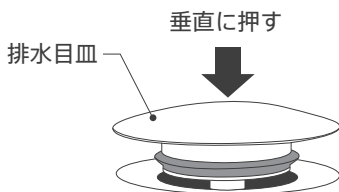
セメントならではの美しい質感が特徴です。石製と同様に、吸水性があるため保護剤が塗布されています。保護剤を定期的に塗布し直すことで美しい見た目を維持することができます。普段のご使用では、水気が残らないように乾いた状態を維持してください。  
※微小なピンホールやクラックがありますが、製造上の許容範囲になります。  
納品時は保護剤が塗布されているため仕様上問題ございません。

### 石

天然石である大理石、ライムストーン、スレートは、原石から加工されているため、一台ごとに模様が異なります。多孔質による吸水性がありますが、保護剤を塗布することで染み汚れを防ぐことができます。普段のご使用では、水気が残らないように乾いた状態を維持してください。

## 排水金物の使い方

### プッシュ式 排水金物



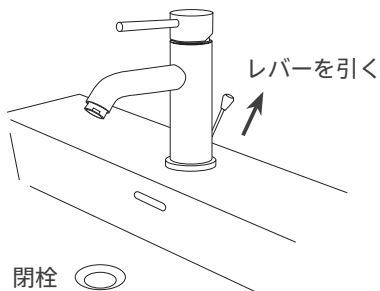
排水目皿を押すことで開栓・閉栓されます。

排水目皿を押す時は、適度な力で垂直にゆっくり手で押してください。

※斜めから押すと、正しく開栓・閉栓できない場合があります、故障の原因となります。

オーバーフロー穴の無い洗面器で使用する場合は、貯水時に水が溢れないようにご注意ください。

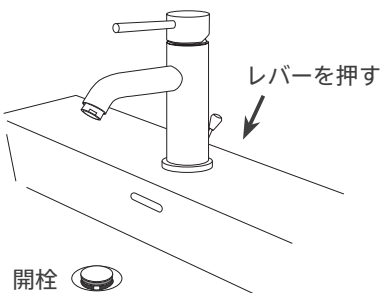
### レバー式 ポップアップ排水金物



閉栓状態から水栓の背面にあるレバーを引くことで、閉栓されます。

レバーを引く時は、適度な力でゆっくり操作してください。

※開栓状態時、排水目皿に荷重がかからないようにしてください。



閉栓状態から水栓の背面にあるレバーを押すことで、開栓されます。

レバーを押す時は、適度な力でゆっくり操作してください。

※閉栓時、排水目皿に荷重がかかった状態で無理な力で開栓しないでください。

### 排水金物（開閉不可）



化粧カバー付

水を貯めることができません。

化粧カバーが付いているタイプは、化粧カバーを取り外すことが可能です。

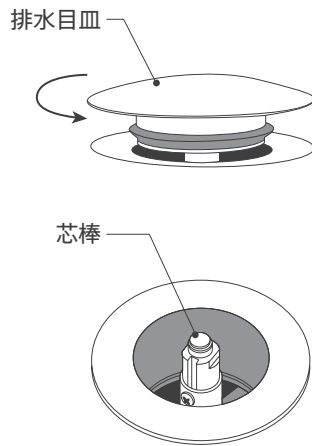


手洗器用排水金物

## 排水金物のお手入れ

お手入れは、週に一回を目安に定期的に行うことを推奨します。

### プッシュ式 排水金物

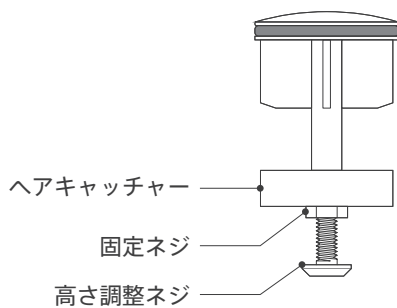


排水栓を開栓した状態で、排水目皿を反時計回りに回して取り外します。  
排水口、芯棒に付いている汚れを取り除いてください。  
※排水目皿と芯棒と一緒に取り外される場合があります。

清掃後、排水目皿を芯棒へ時計回りに回して取り付けてください。  
排水目皿と芯棒が接続された状態の場合は、芯棒を排水口へ時計回りに回して取り付けてください。  
取付後、開栓・閉栓が正しく動作することを確認してください。

※経年によって芯棒に塗布されているグリスが乾燥して閉栓・開栓の動きが硬くなってきます。芯棒の可動部へグリス等の潤滑剤を塗布することで、芯棒の動きを滑らかに改善できます。定期的に関栓・閉栓の動作を確認してください。

### レバー式 ポップアップ排水金物

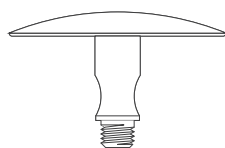


排水栓を開栓した状態で、排水目皿を取り外します。  
排水口、ヘアキャッチャー部に付いている汚れを取り除いてください。

清掃後、排水目皿を排水口へ戻してください。  
開栓・閉栓が正しく動作することを確認してください。

排水・止水機能が悪いと思われる場合は、高さ調整ネジを調整してください。  
固定ネジを工具で緩めてから、高さ調整ネジを回して高さを調整してください。  
調整後、固定ネジを締めて高さ調整ネジを固定させてください。  
排水目皿を排水口へ戻して再び開栓・閉栓の動作を確認してください。

### 排水金物（開閉不可）



化粧カバー

化粧カバー付きの排水金物は、化粧カバーを反時計回りに回すことで化粧カバーを取り外すことができます。  
芯棒に付いた汚れを取り除いて、化粧カバーを取付ください。

化粧カバー無の手洗器用排水金物の場合は、排水口付近に見える汚れを取り除いてください。

## 洗面器のお手入れ

お手入れの際は、洗面器の素材によって下記の点についてご注意ください。

### 陶器製 洗面器のお手入れ

中性洗剤を柔らかい布やスポンジにつけて、こすり洗いを行ってください。

清掃後は、洗剤をしっかりすすぎ落してください。

表面に傷が付く素材での清掃はしないでください。

例：金属ブラシ、研磨素材の掃除道具、研磨剤の使用

### 人工大理石製 洗面器のお手入れ

#### ①通常のお手入れ

柔らかいスポンジへ中性洗剤を塗布して軽くこすり洗いをしてください。

その後、洗剤をよく洗い流してください。洗った後は速やかに水分を拭き取ってください。

※使用していない時は、常に乾いた状態を維持していただくことで美しくお使いいただけます。

#### ②落ちない汚れの場合

研磨素材の掃除道具や研磨剤の入った洗剤・クリーナーで回すように軽く磨いてください。

※磨きすぎや強く磨くことでツヤが出てしまい、本来のマットな質感が損なわれます。

また、研磨によってバスタブ底面に凹みができると、水滴や汚れが定着しやすくなるためシミの原因となります。

研磨素材の掃除道具や研磨剤の入った洗剤・クリーナーは、多用はしないでください。

汚れを落とした後は、洗剤をよく洗い流して、洗った後は速やかに水分を拭き取ってください。

#### ③傷の補修

目の細かいサンドペーパー（例：＃240）で傷が消えるまで軽く磨いてください。

次に目の細かいサンドペーパー（＃400）で軽く磨き、仕上げに＃600のサンドペーパーで軽く磨いてください。

※磨きすぎや強く磨くことでツヤが出てしまい、本来のマットな質感が損なわれます。

また、研磨によってバスタブ底面に凹みができると、水滴や汚れが定着しやすくなるためシミの原因となります。

研磨によって起こりうるツヤやシミの発生には十分ご注意ください。

### セメント製 洗面器のお手入れ

中性洗剤や湯水を柔らかい布やスポンジにつけて、こすり洗いを行ってください。

清掃後は、洗剤をしっかりすすぎ落して速やかに水分を拭取り、乾いた状態を維持してください。

※酸性の洗剤は使用しないでください。セメントはアルカリ性のため酸性の洗剤はセメントの劣化の原因となります。

### 石製（大理石、ライムストーン、スレート）洗面器のお手入れ

中性洗剤や湯水を柔らかい布やスポンジにつけて、こすり洗いを行ってください。

清掃後は、洗剤をしっかりすすぎ落して速やかに水分を拭取り、乾いた状態を維持してください。

※酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。表面の防水層を除去してしまい、染みや傷の原因となります。

※研磨素材の掃除道具、研磨剤は使用しないでください。研磨や研磨剤により傷が付き、表面の防水層を除去してしまい、染みの原因となります。

## 定期的なメンテナンス

末永く美しくご使用いただくために、セメント製、石製洗面器は、年に一度保護剤を塗布してください。  
保護剤とは、浸透性の吸水防止効果・汚れ防止のためのものです。塗布することで、素材の内部に深く浸透し、耐久性のある分厚い吸水防止層・防汚層を形成し、長期に渡り洗面器を保護します。

### セメント製 洗面器の保護剤参考商品

畑中産業（株）：アクアブロックコート

※保護剤の使用につきましては、記載の注意事項を守ってご使用ください。

### 石製 洗面器の保護剤参考商品

（株）トライアクシス：TB- ウォーター

※保護剤の使用につきましては、記載の注意事項を守ってご使用ください。

※上記参考商品は、当社が本来の質感を残したまま保護剤の効果を確認した保護剤です。

それ以外の保護剤につきましては専門業者様へご依頼の上、ご判断ください。

保護剤によっては、本来の色味から変わってしまう場合があります。

## 製品保証

引渡日を起点として2年間とさせていただきます。(引渡日：建築物が建築主様へ引渡された日)  
当社商品の納品後に生じた、当社責任に起因する製品の不具合を無料で修理する期間とします。  
無料修理により取り外された部品、商品はフォンテトレーディング株式会社の所有となります。  
保証期間内でも下記の場合は、有料対応とさせていただきます。

1. 維持管理の不備や取扱説明書に記載している警告、注意事項を守らなかったために生じた事故および損傷
2. 屋外などにご使用になった場合に生ずる故障および損傷
3. 専門業者以外の修理・分解・改造・移設等による故障および損傷
4. 施工完了後、引渡日までの間の管理などの不備による故障および損傷
5. 消耗部品（日常のお手入れ箇所のOリング・ゴム栓・排水栓のパッキン等）の消耗による故障および損傷
6. 経年変化による変色、磨耗、カビの発生、汚れの固着や使用に伴う外観変化
7. 砂やごみかみによる故障および損傷（特に商品設置後、2ヶ月以内に生じるカートリッジの損傷）
8. 指定規格以外の条件（電源・水圧等）による故障および損傷
9. 火災・爆発等の事故、地震、水害、落雷、凍害等の天災地変、公害、ガス害（硫化水素ガス、塩化ガス等）、塩害による故障および損傷
10. 温泉水、井戸水等水道関連法令に定める飲料用 waters 質基準に適合しない水を給水したことによる故障および損傷
11. ねずみなどの動物や昆虫等による故障および損傷
12. 凍結による故障および損傷（当社の販売する水栓金具は全て寒冷地仕様ではございません。）
13. 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な事象またはこれらが原因で生じた事故による故障および損傷
14. 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷

## 補修用性能部品の供給期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を原則として、販売後8年間保有しています。  
この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。  
保有期間が経過した場合でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

## アフターサービス（故障・修理の対応）

修理対応につきましては、商品の状態、不具合の箇所が正確に分かる情報を提出いただく必要がございます。  
写真、当社承認図への記入、手書きの図等で詳しく情報をお知らせください。

修理対応については、修理内容に応じて以下のご提案を致します。

- ①修理に必要な部品のみをご購入いただき、修理依頼主様が修理作業を行う
  - ②当社からメンテナンス作業者を派遣するように手配して修理作業を行う
- ※当社手配のメンテナンス作業者が対応できない作業もございます。その場合は、現場担当の施工業者様がご対応ください。

修理を依頼される場合は、下記の当社問合せフォームの【商品の不具合・メンテナンス・消耗部分について】の項目からお問合わせください。

※お電話による受付はしていません。下記フォームよりご依頼ください。

お問合せ先：<https://www.fonte-trading.com/contact>



お問合せフォーム  
QRコード